

簡単科学で2つの実験

夏休み自由研究のような、不思議と思える化学の実験を2種類記載しました。どこにでもあり、簡単にできるのでお試しください。



ジャンル 介護予防 机上レク 技術

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 10分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 1人~

道具 (一人当たり予算0円)

針金ハンガー、ペットボトル、10円玉、水、がびょう、お弁当に入っている魚の形をした醤油差し

注意点・追加ルール

期待効果 気分転換。リラックス効果。指先の運動。

1

醤油差しの潜水艦

お弁当に入っている魚の形をした醤油差し、がびょう、ペットボトル、水を使います。醤油差しとペットボトルはあらかじめ洗って乾かしておきます。

2

醤油差しに水を入れて蓋をします。横からがびょうを刺して置いておきます。ペットボトルに9割程度水を入れて、醤油差しを入れます。醤油差しが入ったら水を満水まで入れて蓋をします。これで準備万端です。

3

ペットボトルを少し手で押さえてみてください。(押さえたままにします。)
すると...醤油差しがみるみるうちに沈んでいきます。
では手を離してみてください。醤油差しはみるみるうちに浮かび上がります。
これは画鋸を刺したことで、中にある少しの空気が中の気圧の変化に作用して浮いたり沈んだりするのです。

4

針金ハンガーダイブ

針金ハンガーと10円玉を使います。
針金ハンガーをひし形(トランプのダイヤ)に曲げます。
ひし形にしたハンガーのフックではない方を指に引っ掛けます。

5

するとフックは上を向いた状態になります。
上を向いたフックのところに10円玉を乗せてみましょう。
あとは引っ掛けた指を使ってハンガーを回転させます。

6

遠心力に従い、10円玉はフックに付いたまま離れることはありません。
まずは乗せられるようにするところから練習してみましょう。